

2026年2月26日

各 位

会社名 ピー・シー・エー株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤文昭
(コード番号 9629 東証プライム市場)
問合せ先 財務経理部長 坂下幸之
(TEL 03-5211-2711)

配当基本方針の変更に関するお知らせ

当社は、2026年2月26日開催の取締役会において、下記のとおり、配当方針の変更を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更理由

当社はこれまで、資本効率の向上を最優先課題とし、現中期経営計画の期間内において「より早期にROE10%に到達させ、かつEVAスプレッドの更なる向上」を目標に掲げ、積極的な株主還元を努めてまいりました。今回、別途お知らせしております業績予想の修正に記載のとおり、当初の目標であったEVAスプレッドのプラス転換に加えて、ROE10%も達成の見込みとなったことから、配当基本方針の変更を決議いたしました。

今後は、AIの社会実装が急速に進んでいる事業環境に対応すべく成長投資（人的、研究開発、M&A等）への機動的な資金配分と、株主の皆様への長期的・安定的な還元を両立させるため、配当指標をこれまでの「連結配当性向」から、自己資本に基づいた「連結自己資本配当率（DOE）」へと変更することといたしました。

これにより、短期的な業績変動に左右されることなく、中長期的な純資産の成長に応じた、より予見可能性の高い安定的な還元を実現してまいります。

これまで継続してまいりました「連結配当性向100%程度」及び「累進配当」の方針については、ROE目標達成に伴い、2026年3月期をもって終了とさせていただきます。

株主の皆様には、成長フェーズへの移行に伴う配当方針の変更へのご理解を賜りますようお願い申し上げます。今後はDOEを指標とすることで、これまで以上に「強固な財務基盤」と「安定的な配当水準」の維持に努めてまいります。

2. 変更内容

(変更前)

中期経営計画の期間内において、ROE10%に到達させ、かつEVAスプレッドの更なる向上を目標とし、B/Sマネジメントを導入して資本効率性を追求してまいります。

また、上記目標を達成するまでの期間は、新たな株主還元方針として連結配当性向を100%程度とし、配当を実施してまいります。

(変更後)

持続的な成長投資を図りつつ、B/Sマネジメントに基づく資本効率を意識した経営と安定的かつ継続的な株主還元の両立を図るため、DOE（自己資本配当率）を配当方針といたします。

3. 変更の時期

2027年3月期より適用いたします。

4. ご参考

2026年3月度の配当については、期初に公表しました通り、1株につき95円を予定しております。2027年3月期の具体的な配当金額は、決算発表時（2026年4月下旬予定）にお知らせいたします。

また、同日に開示しております「投資有価証券売却益（特別利益）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上